

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名

【 福島県 】

1 実践テーマ	【Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会の構築】
2 実施対象者	福島市立平野小学校 第6学年 76名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	○ プロフェッショナルな人々の生き方にふれ、自分の将来について考えることができる。
5 取組内容	○ プロフェッショナルな人の生き方に学ぶ 千田健太氏のこれまでの経験や生き立ちにふれることで、自分の将来について見つめたり、考えたりする。
6 主な成果	○ 本校では担任や友だち、外部講師、校外学習で会う人々との出会いや、さまざまなオリンピック・パラリンピック競技等との出会いを大切に、これらの人々の取り組みや見方・考え方にふれる機会を意図的に設定している。今年度の取り組みにおいては、2大会連続でオリンピックに出場し、ロンドンオリンピックフェンシング団体銀メダリストの千田健太氏を講師として招聘し、その生き方にふれることで、やり抜くことの大切さ、あきらめないことの大切さを理解させた。また、人生の一時だけでなく、生涯を通してスポーツに関わり、自分の人生を豊かにしようという千田氏の熱い思いにふれることができた。

	
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ オリンピック、パラリンピックが福島で開催される意味について児童に考えさせた。 ○ 人の生き方に迫る取り組みを実践することで、児童の学びに意味をもたせた。 ○ ふだん接する機会が少ない、フェンシングという競技を実際に体験させる。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ イベント的な活動と、1年間を見通しての活動とを意識して計画・実践することが必要である。 ○ 6学年のみでなく、「オリパラ教育推進校」、「東京2020教育プログラム『ようい、ドン! スクール』認証校」として全校・職員の意識を高めていくこと。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第6学年は総合学習6時間を「人の生き方に学ぶ」という単元で計上し、教育課程に位置づけた。 ○ 6学年以外は総合学習や学級活動等で「ボランティア」「インクルーシブな社会」「日本の伝統」「郷土の文化」などの内容と関連づけて指導していく予定である。